

## 附属機関等会議録

令和 3 年 8 月 19 日

会 議 の 名 称	令和 3 年度 第 1 回 島田 市 中 小 企 業 ・ 小 規 模 企 業 振 興 推 進 会 議
開 催 日 時	15 時 30 分 から 令和 3 年 8 月 10 日 17 時 00 分 まで
開 催 場 所	島 田 市 役 所 第 3 委 員 会 室 南
会 議 の 議 題	1 開 会 2 説 明 及 び 意 見 交 換 ・ 令 和 3 年 度 スケ ジ ュ ー ル 案 に つ い て ・ こ れ ま で の 施 策 と 課 題 の 整 理 に つ い て ・ 令 和 3 年 度 の テ ー マ に つ い て 3 閉 会
会 議 の 公 開 又 は 全 部 若 し く は 一 部 の 非 公 開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開 ・ <input type="checkbox"/> 非 公 開 （ 全 部 ・ 一 部 ）
会 議 の 全 部 又 は 一 部 の 非 公 開 の 理 由	
公 開 の 場 合 の 傍 聴 人 の 数	6 人
出 席 者 の 氏 名 等	別 添 資 料 の と お り
会 議 の 結 果	<p>別添資料に基づき事務局（市商工課）から本会議のスケジュール案を提示した。今回会議の目的は、これまでの施策と課題の整理を行った上で、本年度取り組んでいくテーマの方向性を示していくことであった。</p> <p>事務局から昨年度までの実施事業や本年度実施事業と中小企業者・小規模事業者を取巻く課題の変化等について説明。その上でテーマ案を提示し、それらに対して委員から意見をいただいた。</p> <p>委員からは、新型コロナウイルス感染症の影響で打撃を受ける事業者の状況には改善が見られないという意見があった。その状況の中で、LINEクーポン事業を代表する消費喚起策の継続による飲食業や小売業を中心とした支援を求める声が多くあった。</p> <p>昨年度の本会議で立案した「島田市ビジネスニー</p>

	<p>ズ参入支援事業補助金」についても、何か新しいことに挑戦しようとする事業者の背中を押すきっかけにもなるという点と受付が7月で終了した点から拡充を求める声があがった。</p> <p>また、コロナ禍後を見据えた支援を現段階から考えていくことも重要ではないかとの意見があった。</p> <p>本年度に新たな支援施策を立案することも重要だが、人口増加による活気づくりという観点から、人口が増加している近隣市町や先進地の取組を1年かけて調査し学ぶことで、島田市にできること、適合することを検証し、来年度の施策に落とし込んでどうかといった意見もあった。</p> <p>スマートフォンの普及等で急速にデジタル化が進む社会の中、DXを活用した事業の取組が必要との発言もあり、LINEクーポンに反響があったのは、デジタル化が進む現代の流れによるものではないかとの意見があった。DXについて、島田市は進んでいると評価をしていただいた委員もいた。</p> <p>本会議の限られた時間で意見をまとめることは難しく、より良い施策へと繋げるために後日書面にて展望について伺うことで会議を閉会した。</p>
提出された資料等	別添資料のとおり
会議を所管する課の名称	産業観光部 商工課
その他必要な事項	